December 2011

かほく市社協ホームページ http://www.kahoku-shakyo.or.jp/

ふれあいネットワーク

かほく市社会福祉協議会 広報誌

社協だより

2011 No.15

みんなで築く地域福祉のまちづくり

ジュニアボランティアによる「赤い羽根募金」街頭募金

10月29日に街頭募金を実施いたしました。ご寄付くださった皆さまの善意に深く感謝いたします。

内 容

2 賛助会員の紹介「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指して
3 石川県社会福祉大会・かほく市社会福祉大会（報告）
4 ボランティア活動報告「かほくっ子ジュニアボランティア体験」
5 ボランティア報告「東日本大震災ボランティア活動者レポート」
5 ボランティアグループ紹介「つつじの会」
6 各団体の活動報告「みんな元気で輝いています」
7 民生委員児童委員情報
8 共同募金情報「歳末たすけあい募金にご協力を」
8 ご芳志ありがとうございました

「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指して

賛助会員のご紹介

かほく市社会福祉協議会では、賛助会員の加入をお願いしています。
「地域の福祉向上に貢献したい」などのお考えがある企業等の皆さまに、
社協会員として財政面から社協の福祉事業をサポートしていただいています。

ありがとうございました

- 今村会計事務所 様
- 株式会社ヴァケーション 様
- 内潟自動車整備工場株式会社 様
- 有限会社 うのけ書店 様
- 大西工務店 様
- 尾山石油株式会社 様
- かほくオフィス家具協同組合 様
- かほく市七塚女性会 様
- くすりのきくのや 様
- 岸設備工業株式会社 様
- 工一自動車株式会社 様
- 杉本自動車サービス株式会社 様
- 東日本ツーリスト株式会社 様
- 有限会社 みやざき 様
- 有限会社 森自動車 様

五十音順（平成23年９月30日現在）

皆さまからの会費でおこなった地域福祉事業を紹介します。

「昔遊びを学んで遊ぼう！」これってどうやるの？

世代間交流事業

宇ノ気・七塚学童保育クラブを利用する子どもたちと地域のおじいちゃん・おばぁちゃんが、世代を超えた交流を深めました。メンコやコマ、あやとり、お手玉などの昔遊びを通じて、普段なかなか交わる機会の少ない世代と交流することができました。

認知症の方への対応について理解が深まりました！

スキルアップ研修

お話し相手ボランティアの疑問や不安に感じていることを取り除き、今後の活動に活かすことを目的にスキルアップ研修を開催しました。今回は認知症の方への対応についてさらに理解を深め、事例に基づいた対応方法なども学びました。

賛助会員募集　引き続き、賛助会員を募集しています。協力いただきました会費は、社協が実施する福祉事業の財源として大切に活用させていただきます。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

報告

社会福祉大会が開催されました

石川県社会福祉大会

第60回石川県社会福祉大会が11月16日（水）津幡町文化会館シグナスにおいて、県内福祉関係者約700名が参加し開催され、その席上次の方々が表彰を受けられました。

石川県社会福祉協議会 会長表彰 5名

- ボランティア活動者　池田　陽子
- 〃　宮坂恵美子
- 〃　榊原　文子
- 〃　澤本　照子
- 社会福祉事業従事者　新甫　寛子

石川県知事表彰 7名

- ボランティア活動者　折戸千鶴子
- 〃　山田　節子
- 〃　塚本　京子
- 〃　塚本佳余子
- 〃　澤田紀美子
- 〃　山岸　静子
- 〃　澤野　道枝

かほく市社会福祉大会

第8回かほく市社会福祉大会が10月25日（火）七塚健康福祉センターにおいて、市内福祉関係者や市民230名が参加のもと開催されました。

かほく市社会福祉協議会会長表彰19名

- 遺族関係　本遠　富子
- 〃　高崎　時子
- 〃　中村　静子
- 身体障害者関係　今村　義和
- 〃　高井　昇
- 〃　坂本　信一
- 知的障害関係　宮前さよ子
- ボランティア関係　牟禮　澄子
- 〃　山越　昭子
- 〃　室田美代子
- 〃　沖野真八郎
- 〃　山崎百合子
- 〃　岡本　房美
- 老人クラブ関係　北村　昭治
- 老人クラブ関係　竹田　吉邦
- 母子寡婦関係　吉田　利子
- 保育関係　桜井　香代
- 〃　山本紀代香
- 〃　田畑　夏名

記念講演

「地域の絆」

講師：金城大学 社会福祉学部　准教授　内 慶瑞　氏

ご近所づきあいが希薄となり、無縁化が深刻となっている「あたりまえ」を忘れてしまったいま、もう一度昔の良い部分を思い出し、住民、行政、社協が縦・横のつながりをもって、地域で福祉を進めていくことが大切とのことでした。

活動報告

「東日本大震災復興支援」

報告者：かほく市社会福祉協議会　主査　本多 栄治

東日本大震災後、三ヶ月が経過した6月の陸前高田市災害ボランティアセンター（岩手県）での支援活動、またその当時の陸前高田市の被災状況を写真で報告しました。

かほくっ子ジュニアボランティア体験事業

今年度は、市内の特別養護老人ホーム「ことぶき園」と「あかしあ荘」、そして「かほく市リハビリ友の会」にご協力していただきボランティア体験を行いました。

『高齢者福祉施設ってどんなとこ？』

特別養護老人ホームでは、施設内を丁寧に説明してもらい、寝たままで入れるお風呂など、初めて見る設備に驚きながらも、理解を深めていました。また、車イスの操作方法を教わり、押してあげる時の心づかいなども感じ取っていました。交流会では、入所者さんと一緒にかき氷を作って味わったり、イスに座って玉入れを楽しんだりと、世代間でふれあうこともでました。

参加児童の感想

氏名 岡本純美

今日あかしあ荘を見たら部屋はほとんど ふつうの家と同じだったのでびっくりしました。夕食などはえらんで食べられると初めて知りました。
車椅子の操作は、何度もやった事があるけど上手にできてよかったです。
あかしや荘には100人の高齢者がいるとわかりました。平均年齢は88.5さいだということがわかりました。
ふれあい交流では、いがいとみんな元気でびっくりしました。玉入れも楽しかったです。
おふろはねたまま入れるおふろもあって、すごいと思いました。
平成に建てられた方が部屋は広くてトイレもドアだとわかりました。でも昭和に建てられた方はせまい部屋が沢山あり、トイレもターンだとわかりました。

氏名 宮本 明日香

ことぶき園、デイサービス、グループホームを見学させていただきました。おじいちゃんやおばあちゃんなどいろんな人柄があり、ちょっとさんちょうしました。
でも見学しているうちに介護さんと入所者さんがふれあっているのを見て心がなごんだような気がした。そして介護さんのせっしかたを見るとすごく入所者さんをとても大事にしているんだなというきもちがすごく伝わってきました。
おばあちゃんたちもとてもうれしそうでした。とても大変そうな仕事なのに笑顔で対応してくれるのはすごいことだと思いました。ことぶき園全体がやさしくせっしてくれるいいところだと思いました。

『ペタンクをしてみよう！』

リハビリ友の会の会員さんからペタンク競技について説明があり、チームに分かれてプレーしました。子どもたちは、会員さんに飲み物を入れてあげたり、次の競技の準備をしたり、「自分たちに出来るボランティア」を考えながら一緒に楽しみました。時には競争するように球を拾う子どもらしい光景に会員さんも微笑んでいました。

みんなでハイポーズ！

10月29日（土）生涯学習フェスティバルの会場で赤い羽根共同募金活動を行いました。募金金額は15、774円でした。（表紙の写真もご覧下さい）

ボランティア報告

つなごうボランティア　広げようまちづくり

その2 体験レポート Report

南三陸町で炊き出しボランティア

朝日　勝治

▼10月9日に宮城県南三陸町へ炊き出しの活動に行ってきました。前回（4月）の活動と比べて、晴天と温かさもあったせいか、被災者の雰囲気が明るくなっていました。全財産を失い、仕事・車までなくし、着の身着のまま避難所から仮設住宅への生活が続く中、「子供には三食食べさせるが、親は一食で我慢」という状況を報道で耳にしました。経済的にも困難な状況にある方もいる被災地のことを思うと、たった一食で申し訳ないと思っています。資金面や手伝ってくださる方があれば、また暖かなものをお届けしたいと思っています。

好きです！ボランティア

ボランティアグループ紹介

手話サークルつつじの会

手話サークルつつじの会は昭和59年に設立しとても歴史があります。現在男女合わせて会員は10名、毎週水曜日に手話の学習会を行い、地域の聴覚障害者との交流や手話奉仕員活動を行なっています。これから手話を始めたいと思う方は一度見学に来てください。初心者でもスムーズに覚えやすいように、手話の指導者やサークルの会員がサポートを行ないます。

活動場所・宇ノ気勤労者青少年センター

日時・年間通じて毎週水曜日19時30分～21時

代表者　多田久展（ただひさのり）

076-285-2847

みんな元気で輝いています！

団体の活動を紹介

かほく市社会福祉協議会は、各福祉団体の活動がきめ細かく推進できるように支援を行っています。

手をつなぐ育成会

楽しいひと時

8月20日、かほく市手をつなぐ育成会は、親子療育キャンプを実施しました。能登空港を見学し、高州園で温泉と食事を楽しみ、親子や会員の仲間たちとの交流を深めました。

リハビリ友の会

受賞しました！

県主催「第25回加賀地区話し方大会」に能口美栄子さんが「脳梗塞になって」と題して発表し「脳梗塞なんてぶっとばせ賞」を受賞しました。能口さんの優しい口調と感情のこもった話し方にみなさん聞き入っていました。

老人クラブ

社会奉仕の日も一汗

全国老人クラブ連合会「社会奉仕の日」の取り組みは、かほく市内全域69クラブで実施しています。高松地区老人クラブ連合会では、額神社氏子町内のうち10町内老人クラブ合同で境内の清掃を行いました。

赤十字奉仕団

防災は日頃から

10月13日、かほく市赤十字奉仕団は、いつ起こるか分からない災害に備えて防災訓練を実施しました。今年度はテント設営・炊き出し実習の他、起震車体験・煙道体験を行いました。

みんせい 民生委員 児童委員 じどう 情報

かほく市で活躍されている民生委員児童委員の活動状況をお知らせします。

民生委員児童委員の実数

	高松	七塚	宇ノ気	総計
民生委員児童委員	27	25	33	85
区域担当民生委員児童委員	25	22	30	77
主任児童委員	2	3	3	8

任期：平成22年12月1日～平成25年11月30日　（単位：人）

平成22年度　民生委員児童委員活動状況

この統計は民生委員児童委員が毎月提出された活動記録をもとに集計したものです。

	年間数	委員一人あたり	
相談支援	1,682件	20件/人	▶多くは生活環境における相談や日常的な支援です
その他の活動	5,566件	65件/人	▶実態把握のための調査や、研修会等に参加します
訪問回数	8,728回	101回/人	▶子どものいる家庭にも訪問します
連絡調整回数	2,072回	24回/人	▶必要なときは関係機関や委員間で連絡調整します
年間活動日数	8,365日	97日/人	▶活動はボランティアで、報酬はありません

民生委員児童委員活動事例紹介

地道な活躍で地域に貢献

事例1 信頼されている民生委員

本年度初めに実施されたかほく市の介護予防事業に活用するための日常生活圏域ニーズ調査（厚生労働省推奨）は、個人情報に関する設問が多く記載されていたため、調査票の回収は地域と行政の双方から信頼されている民生委員児童委員がお手伝いしました。

事例2 地域の実情を把握

歳末たすけあい運動では、地域の実情を把握している民生委員児童委員が「歳末お見舞金」を地域の方にお届けしています。また、長期間施設に入所しているかほく市出身の方にも「歳末お見舞金」を持って石川県内の施設を訪問しています。

事例3 地域で支えあい

足腰が弱い母（Yさん）が一人暮らしになり、心配になった息子のHさんは、市役所に介護の相談をしました。そこで、Hさん、地域の民生委員、ケアマネージャーの連携により、Yさんが今までと同じような生活が続けられるように話し合いました。介護サービスにない「ゴミ出し」は地域で協力が得られるようになりました。

共同募金 情報

歳末たすけあい募金にご協力お願いします

10月1日から「赤い羽根募金」が実施されています。
また、12月1日からは「歳末たすけあい募金」が始まりました。

「歳末たすけあい募金」は、支援や援助を必要とされているかほく市内のご家庭、施設を利用されている方、障がいのある方や子供たちのために役立てられます。

みなさまのあたたかい善意をお願いします。

お問い合わせ　石川県共同募金会かほく市共同募金委員会（かほく市社会福祉協議会内）TEL：076-285-8885

知つ得　社協の在宅福祉サービス

●お問い合わせ：TEL(076)285-2883　FAX(076)285-2885

登録ヘルパー募集中！

ホームヘルパーの仕事

私たちは、利用者ひとりひとりの生活している状態を的確に把握し、相手の立場に立ってサービスを行います。

介護を必要とする方の本来もっている力を引き出し、活用・発揮できるようなコミュニケーションの取り方を身につけています。私たちが訪問することを、楽しみに待っていてくれる利用者の笑顔に支えられています。

在宅介護実習生の受け入れ

ホームヘルパーの資格に必須となっている在宅介護実習の生徒を快く受け入れています。利用者に合わせた個別援助の方法と、コミュニケーションの大切さや、ケアプランによる限られた時間内でどのようにサービスが行われるのかを学習してもらっています。

あたたかいご芳志ありがとうございました。

次のみなさまから福祉向上にとご寄付いただきました。（順不同）　平成23年4月1日～平成23年9月30日受付分

- かほく市まつり実行委員会　様
- 市内匿名　2名

次の方からプルタブ収集にご協力いただきました。

- 学園台保育園 様
- PFUクリエイティブサービス株式会社 様

ほか多くの市民のみなさまからプルタブや使用済み切手、使用済みインクカートリッジの収集にご協力いただきました。

発行・編集　社会福祉法人かほく市社会福祉協議会　〒929-1173 かほく市遠塚ロ52番地10(七塚健康福祉センター内)
http://www.kahoku-shakyo.or.jp/　TEL(076)285-8885　FAX(076)285-2049
PRINTED WITH SOYINK 大豆インキを使用しています　再生紙を使用しています